

## 株主メモ

決算期	12月31日
定時株主総会	3月
期末配当金支払株主確定日	12月31日
中間配当金支払株主確定日	6月30日
1単元の株式数	100株
公告の方法	電子公告 当社ホームページ ( <a href="http://www.jti.co.jp/">http://www.jti.co.jp/</a> ) に掲載 <small>※やむを得ない事由により、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載</small>

株主名簿管理人・ 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 <b>■事務取扱場所</b> 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 <b>■特別口座に関する手続き用紙のご請求</b> 特別口座をご利用の株主様の住所変更、配当金振込指定・変更に必要な各用紙および株式の相続手続依頼書のご請求は、特別口座管理機関(☎0120-244-479)で24時間承っておりますので、ご利用ください。	<b>■お問い合わせ先 郵便物送付先</b> 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-232-711 (平日9:00~17:00)
株式の諸手続き	口座を開設されている証券会社までお問い合わせください。	

## 株式の諸手続きについて

### 証券会社でお取引をされている株主様

【お手続き、ご照会内容】

- 届出住所・氏名などの変更
- 配当金の受取方法・振込先の変更
- 単元未満株式の買取・売渡(買増)請求

など

口座を開設している証券会社

- 郵便物の発送/返戻に関すること
- 支払期間経過後の配当金
- 書類が届かない/配当金領収証の紛失等のトラブル

など

三菱UFJ信託銀行株式会社

### 特別口座をご利用の株主様

【すべてのお手続き、ご照会、お問い合わせ】

- 届出住所・氏名などの変更
- 配当金の受取方法・振込先の変更
- 単元未満株式の買取・売渡(買増)請求
- 郵便物の発送/返戻に関すること
- 支払期間経過後の配当金
- その他、株式事務に関する一般的なお問い合わせ

など

お問い合わせ先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号  
 ☎0120-232-711 (平日9:00~17:00)

手続き用紙のご請求先

- 音声自動応答電話によるご請求
- ☎0120-244-479 (24時間)

株主・投資家の皆さまへ

# 業績報告書

- 2015年度第3四半期決算報告
- JT NEWS
- JTグループ商品のご紹介
- JT TOPICS
- CLOSE UP!(JTグループ企業・事業部紹介)
- 旅路の先で出会う温故知新



## 好調な成長モメンタムの 継続を確認



代表取締役社長  
小泉 光臣

### 2015年度第3四半期実績および見込\*

2015年度第3四半期は、各事業において好調な成長モメンタムを維持いたしました。全社利益指標である為替一定ベースの調整後営業利益は、海外たばこ事業における単価上昇効果を主因に、11.6%の成長となりました。

海外たばこ事業は、需要の最盛期である夏場においても好調を維持し力強く成長いたしました。欧州でのGFB販売数量が堅調に推移したことに加え、各国における単価上昇効果により為替一定ベースの調整後営業利益は13.3%の増益となりました。

一方、円ベースの調整後営業利益は、円安のポジティブな効果はあるものの現地通貨対ドルのネガティブな影響を受け7.7%の減益となっています。

国内たばこ事業においては、趨勢減に加え、消費税増税影響により総需要が減少したことから、JT販売数量は3.1%の減少となりました。

調整後営業利益は、単価上昇効果に加え、4月以降に発現した競争力強化施策効果により5.1%の増益となりました。

医薬事業は、ロイヤリティ収入の増加および鳥居薬品における増収により、また加工食品事業は、冷凍・常温食品を中心に販売が好調に推移したことから、いずれも前年同期を上回る実績となりました。

次に、見込についてご説明いたします。

2015年度の為替一定での調整後営業利益は、海外たばこ事業における各市場でのGFB好調と単価上昇効果、国内たばこ事業における免税市場等の好調と効率的な経費執行、加えて、医薬事業の業績の改善により上方修正し8.6%の成長を見込んでいます。

売上収益は海外たばこ事業における為替のネガティブな影響が拡大すると見立てていることから、前回見込から100億円減少となる見通しです。

また営業利益および継続事業からの当期利益については、前回見込からの変更はございません。

非継続事業からの当期利益は、飲料事業の製造販

売事業からの撤退費用を精緻化したことにより上方修正いたします。また、これを受けて継続事業・非継続事業を合わせた当期利益も上方修正いたします。

配当については、中長期的な成長戦略の実施状況および連結業績を踏まえ、1株当たりの当期末配当予想を10円引き上げ64円といたします。

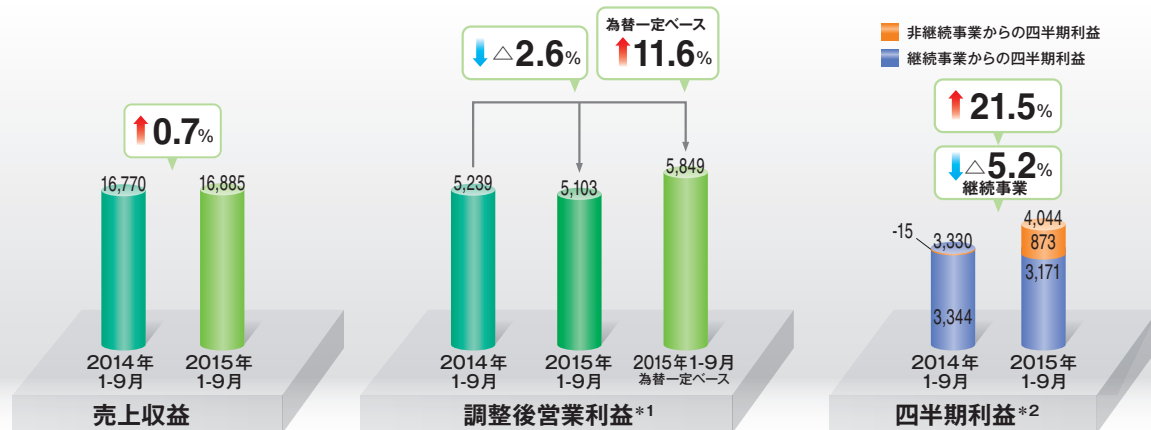
10-12月も海外たばこ事業ではロシアをはじめとする総需要の減少、国内たばこ事業では厳しい競争環境の継続等、事業環境は厳しさを増すと見ておりますが、将来のさらなる利益成長を実現するための事業投資を着実に実行してまいります。

引き続き4Sモデルに基づき、われわれの強みである変化への対応力を強化しつつ、目標達成に向けて全力で取り組んでまいります。

※当第3四半期より飲料事業を非継続事業に分類し、継続事業、非継続事業を区分して表示しております。非継続事業からの利益または損失は、「非継続事業からの四半期利益」として表示しております。また、前年同一期間の実績および2015年度見込についても、同様に組み替えて表示しております。

### 2015年度第3四半期決算※ (単位: 億円)

※当第3四半期より飲料事業を非継続事業に分類しております。これにより、非継続事業からの利益または損失は、「非継続事業からの四半期利益」として表示しております。なお、前年同一期間の実績についても、同様に組み替えて表示しております。  
※売上収益、調整後営業利益、調整後営業利益(為替一定)は継続事業ベースの数値です。

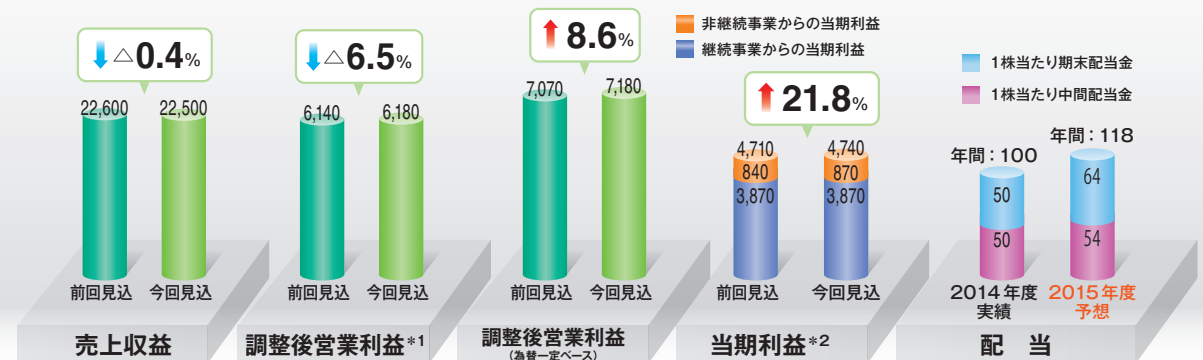


(\*)1 調整後営業利益=営業利益+買収に伴い生じた無形資産にかかる償却費+調整項目(収益および費用)  
\*調整項目(収益および費用)= のれんの減損損失+リスストラクチャリング収益および費用等

(\*)2 親会社所有者帰属

### 2015年度全社業績見込※ (単位: 億円)

※当第3四半期より飲料事業を非継続事業に分類しております。これにより、非継続事業からの利益は、「非継続事業からの当期利益」として表示しており、前回見込についても、同様に組み替えて表示しております。  
※売上収益、調整後営業利益、調整後営業利益(為替一定)は継続事業ベースの数値です。  
※見込の増減率は前年実績との比較です。



(\*)1 調整後営業利益=営業利益+買収に伴い生じた無形資産にかかる償却費+調整項目(収益および費用)  
\*調整項目(収益および費用)= のれんの減損損失+リスストラクチャリング収益および費用等

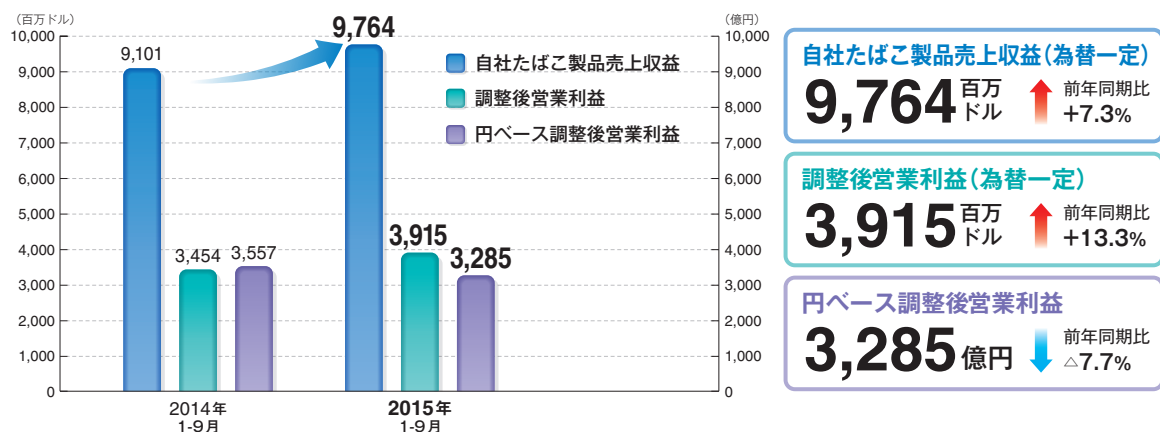
(\*)2 親会社所有者帰属

# 海外たばこ事業

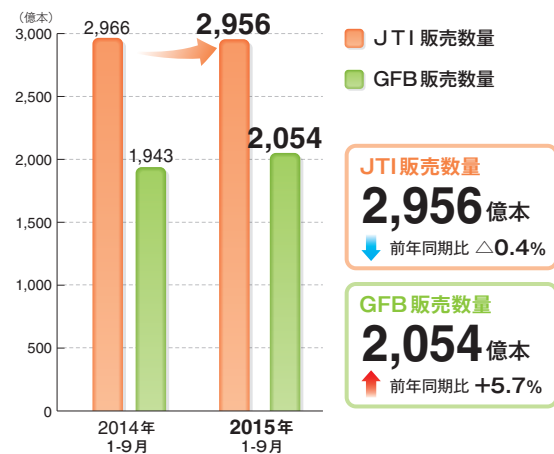
GFB<sup>※1</sup> および単価上昇効果により堅調な実績

1-9月のGFB販売数量は、多くの市場でシェアを伸ばしたことから対前年で5.7%と高い成長となりました。総販売数量は、各市場での総需要の減少やロシア等での競争激化による影響、中東における数量減少影響を受けましたが、GFBのパフォーマンスに牽引され、対前年でほぼフラットとなりました。GFBの好調や単価上昇効果により、為替一定ペースでの自社たばこ製品売上収益および調整後営業利益はそれぞれ7.3%、13.3%成長いたしました。円ベースの調整後営業利益は、円安のポジティブな効果はあるものの、現地通貨対ドルのネガティブ影響を受け7.7%の減益となりました。

## 海外たばこ事業実績



## 海外たばこ事業販売数量実績



## 主要市場シェア (12か月移動平均)

	2014年9月	2015年9月	増減
フランス	20.6%	21.2%	+0.7%pt <sup>※3</sup>
イタリア	20.3%	20.5%	+0.2%pt
ロシア	35.4%	33.8%	△1.6%pt
(うちGFBシェア)	23.6%	23.8%	+0.1%pt
スペイン	21.7%	22.2% <sup>※2</sup>	+0.5%pt
台湾	38.3%	39.2%	+0.9%pt
トルコ	28.0%	30.5%	+2.5%pt
英国	41.2%	41.8%	+0.7%pt

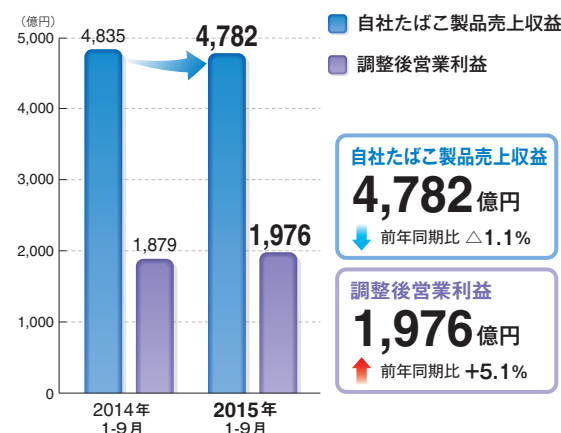
※1 JTIグループのブランドポートフォリオの中核を担う「ウィンストン」「キャメル」「メビウス」「LD」「ベンソン・アンド・ヘッジス」「グラマー」「シルクカット」「ソプラニー」の8ブランド  
 ※2 スペインは2014年9月から2015年8月まで  
 ※3 %ptは、パーセントポイントの略

# 国内たばこ事業

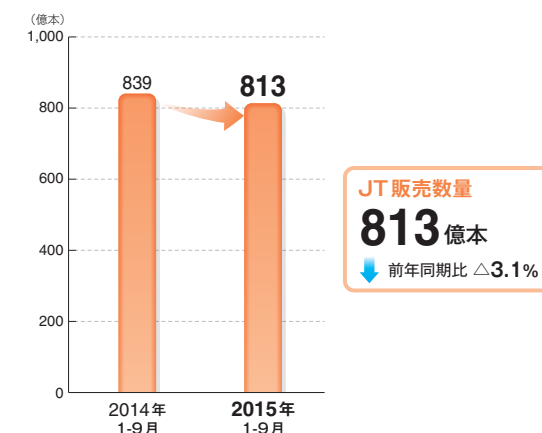
競争が激化する中、JTシェア、MEVIUSシェアは堅調に推移

1-9月の販売数量は、趨勢減に加え消費税増税影響による総需要減少の影響を受け、対前年で3.1%の減少となりました。競合他社によるベースラインよりも低い価格帯への新製品投入等により、競争環境が厳しさを増す中、JTシェア、MEVIUS (メビウス) シェアはそれぞれ底堅い実績を残しています。

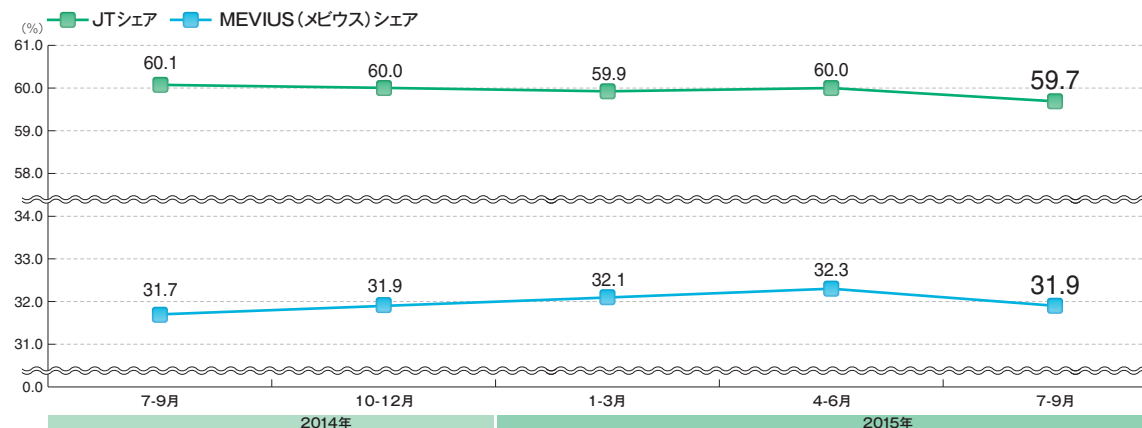
## 国内たばこ事業実績



## JT販売数量実績



## JT製品およびMEVIUS (メビウス) の市場シェア





# 医薬事業 ロイヤリティ収入の増加と鳥居薬品の成長

売上収益は、ロイヤリティ収入の増加やグループ会社である鳥居薬品株式会社の増収により、対前年で67億円増収の534億円となりました。調整後営業利益は、売上収益の増加等により35億円改善し、33億円の損失となりました。開発状況につきましては、現在当社において9品目が臨床開発中となっております。

## 医薬事業 臨床開発品目一覧 (2015年11月4日現在)

### 自社開発品

開発名 (一般名など)	想定する適応症 / 剤形	開発地域	開発段階					備考
			Phase1	Phase2	Phase3	申請	承認	
JTK-303 (エルビテグラビル) / コビスタット/エムト リシタピン/テノホビル アラフェナミドフマル 酸塩配合錠	HIV感染症/経口	国内	(申請準備中)					JTK-303(エルビテグラビル)は自社品、他3成分は導入品(Gilead Sciences社)
エムトリシタピン/テノ ホビル アラフェナミドフマル 酸塩配合錠	HIV感染症/経口	国内	(申請準備中)					導入品 (Gilead Sciences社)
JTT-851	2型糖尿病/経口	国内 海外						自社品
JTZ-951	腎性貧血/経口	国内 海外						自社品
JTE-052	自己免疫・アレルギー疾患/経口・外用	国内						自社品
JTE-051	自己免疫・アレルギー疾患/経口	海外						自社品
JTE-151	自己免疫・アレルギー疾患/経口	海外						自社品
JTT-251	2型糖尿病/経口	海外						自社品
JTK-351	HIV感染症/経口	国内						自社品

(注) 開発段階の表記は投薬開始を基準とする

### 導出品

一般名等 (当社開発番号)	導出先	備考
elvitegravir (JTK-303)	Gilead Sciences社	(適応: HIV感染症) elvitegravir/cobicistat/emtricitabine/tenofovir alafenamide 米国・欧州申請中
trametinib	Novartis社	(適応: メラノーマ) 日本申請中
抗ICOS抗体	MedImmune社	
JTE-052	LEO Pharma社	

前回公表時(2015年8月3日)からの変更点

<自社開発品>

・「アレルギースクラッチエキス陽性対照液「トリエ」ヒスタミン塩酸塩」(JTE-350)について、国内における製造販売承認取得(2015年9月28日)

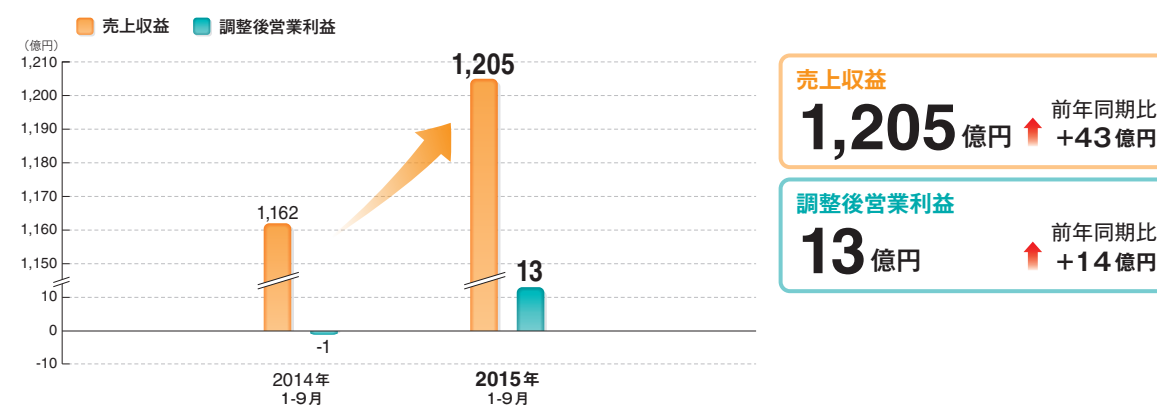
<導出品>

・Novartis社 Tafinlar® (dabrafenib) / Mekinist® (trametinib)併用療法(メラノーマ適応)につき、欧州における承認取得を公表(2015年8月25日)

# 加工食品事業 好調なトップラインを維持

加工食品事業においては、引き続き、冷凍麺、冷凍米飯、発売20周年を迎えるパックご飯、焼成冷凍パンといったステープル(主食)商品の積極的な販売促進に努めました。売上収益は、冷凍・常温加工食品を中心に販売が好調に推移したことから、対前年43億円増収の1,205億円となりました。調整後営業利益は、売上収益の増加により、14億円増益の13億円となりました。

## 加工食品事業実績



売上収益  
**1,205**億円 ↑ 前年同期比 +43億円

調整後営業利益  
**13**億円 ↑ 前年同期比 +14億円

### 将来に関する記述等についてのご注意

本資料には、当社または当社グループの業績に関連して将来に関する記述を含んでおります。かかる将来に関する記述は、「考えています」「見込んでいます」「予期しています」「予想しています」「見えています」「計画」「戦略」「可能性」等の語句や、将来の事業活動、業績、事象または条件を表す同様の語句を含むことがあります。将来に関する記述は、現在入手できる情報に基づく経営者の判断、予測、期待、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。これらの記述ないし事実または前提(仮定)については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もなく、当社としてその実現を約束する趣旨のものでもありません。また、かかる将来に関する記述は、さまざまなリスクや不確実性に晒されており、実際の業績は、将来に関する記述における見込と大きく異なる場合があります。その内、現時点で想定される主なものとして、次のような事項を挙げることができます(なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません)。

- 喫煙に関する健康上の懸念の増大
- たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更(増税、たばこ製品の販売、国産葉たばこの買入れ義務、包装、ラベル、マーケティングおよび使用に関する政府の規制等)、喫煙に関する民間規制および政府による調査の影響等
- 国内外の訴訟の動向
- 国内たばこ事業、海外たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
- 国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
- 市場における他社との競争激化、銘柄嗜好の変化および需要の減少
- 買収やビジネスの多角化に伴う影響
- 国内外の経済状況
- 為替変動および原材料費の変動
- 自然災害および不測の事態等

# 連結財務諸表

当社は、前年度において、決算期を3月31日から12月31日に変更しました。また、決算期が12月31日以外の連結子会社についても、同様の変更を行いました。この変更に伴い、前年度においては第3四半期に相当する要約四半期連結財務諸表を作成していないため、前年度連結財務諸表と比較情報として記載しており、前年度は2014年4月1日から2014年12月31日までとなっております。なお、海外たばこ事業セグメントに属する連結子会社の決算日は従前より12月31日であり、2014年1月1日から2014年12月31日までを前年度に連結しております。

当第3四半期より、飲料事業を非継続事業に分類しております。これにより、非継続事業からの利益または損失は、「非継続事業からの四半期利益」として、継続事業と区分して表示しております。なお、比較情報についても、同様に組み替えて表示しております。

## 連結財政状態計算書

(単位:百万円)

科 目	前年度 (2014年12月31日)	当第3四半期 (2015年9月30日)	増減金額
<b>資産</b>			
<b>流動資産</b>	<b>1,696,874</b>	<b>1,578,559</b>	<b>△118,316</b>
<b>非流動資産</b>	<b>3,007,832</b>	<b>2,825,952</b>	<b>△181,880</b>
有形固定資産	756,127	684,168	△71,959
のれん	1,539,376	1,461,764	△77,613
無形資産	364,912	343,823	△21,089
投資不動産	17,870	24,198	6,328
退職給付にかかる資産	35,402	38,629	3,227
持分法で会計処理されている投資	76,825	66,061	△10,764
その他の金融資産	91,959	99,563	7,604
繰延税金資産	125,361	107,747	△17,615
<b>資産合計</b>	<b>4,704,706</b>	<b>4,404,511</b>	<b>△300,196</b>

※記載金額は、百万円未満を四捨五入して表示しております

**point1 流動資産**  
現金および現金同等物の減少により減少しました。

**point2 のれん**  
新規買収に伴う計上があったものの、のれん全体にかかる為替変動により減少しました。

(単位:百万円)

科 目	前年度 (2014年12月31日)	当第3四半期 (2015年9月30日)	増減金額
<b>負債および資本</b>			
<b>負債</b>			
<b>流動負債</b>	<b>1,360,098</b>	<b>1,122,198</b>	<b>△237,900</b>
<b>非流動負債</b>	<b>722,106</b>	<b>773,109</b>	<b>51,003</b>
<b>負債合計</b>	<b>2,082,204</b>	<b>1,895,306</b>	<b>△186,897</b>
<b>資本</b>			
<b>親会社の所有者に帰属する持分</b>	<b>2,536,838</b>	<b>2,440,636</b>	<b>△96,201</b>
資本金	100,000	100,000	—
資本剰余金	736,400	736,400	—
自己株式	△344,447	△444,344	△99,897
その他の資本の構成要素	142,425	△69,683	△212,108
利益剰余金	1,902,460	2,118,263	215,803
<b>非支配持分</b>	<b>85,665</b>	<b>68,568</b>	<b>△17,097</b>
<b>資本合計</b>	<b>2,622,503</b>	<b>2,509,204</b>	<b>△113,298</b>
<b>負債および資本合計</b>	<b>4,704,706</b>	<b>4,404,511</b>	<b>△300,196</b>

※記載金額は、百万円未満を四捨五入して表示しております

**point3 流動負債**  
未払いたばこ税が暦日影響等により減少しました。

**point4 その他の資本の構成要素**  
為替影響により減少しました。

**point5 利益剰余金**  
親会社持分の当期利益を計上したことにより増加しました。

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前年度 (2014年4月1日~ 2014年12月31日)	当第3四半期 (2015年1月1日~ 2015年9月30日)	増減金額
<b>継続事業</b>			
<b>売上収益</b>	<b>2,019,745</b>	<b>1,688,468</b>	<b>△331,277</b>
<b>売上原価</b>	<b>△822,538</b>	<b>△680,011</b>	<b>142,527</b>
<b>売上総利益</b>	<b>1,197,208</b>	<b>1,008,457</b>	<b>△188,751</b>
その他の営業収益	47,419	3,942	△43,477
持分法による投資利益	7,812	4,869	△2,943
販売費および一般管理費等	△752,559	△561,368	191,191
<b>調整後営業利益*</b>	<b>588,684</b>	<b>510,334</b>	<b>△78,350</b>
<b>営業利益</b>	<b>499,880</b>	<b>455,901</b>	<b>△43,979</b>
金融収益	13,808	12,706	△1,102
金融費用	△11,162	△11,268	△106
<b>税引前四半期利益</b>	<b>502,526</b>	<b>457,340</b>	<b>△45,186</b>
法人所得税費用	△132,811	△137,077	△4,265
<b>継続事業からの四半期利益</b>	<b>369,715</b>	<b>320,263</b>	<b>△49,452</b>
<b>非継続事業</b>			
<b>非継続事業からの四半期利益</b>	<b>△1,088</b>	<b>87,609</b>	<b>88,697</b>
<b>全社ベース (継続・非継続事業合算)</b>			
<b>四半期利益</b>	<b>368,626</b>	<b>407,872</b>	<b>39,246</b>
<b>四半期利益の帰属</b>			
親会社の所有者に帰属する四半期利益	362,919	404,395	41,476
非支配持分に帰属する四半期利益	5,708	3,477	△2,230
四半期利益	368,626	407,872	39,246

※記載金額は、百万円未満を四捨五入して表示しております

※調整後営業利益=営業利益+買収に伴い生じた無形資産にかかる償却費調整項目(収益および費用)\*

\*調整項目(収益および費用)=のれんの減損損失±ストラクチャリング収益および費用等

## 連結包括利益計算書

(単位:百万円)

科 目	前年度 (2014年4月1日~ 2014年12月31日)	当第3四半期 (2015年1月1日~ 2015年9月30日)	増減金額
四半期利益	368,626	407,872	39,246
税引後その他の包括利益	△123,759	△212,401	△88,643
四半期包括利益	244,868	195,471	△49,397
<b>四半期包括利益の帰属</b>			
親会社の所有者に帰属する四半期包括利益	240,363	192,337	△48,025
非支配持分に帰属する四半期包括利益	4,505	3,133	△1,372
四半期包括利益	244,868	195,471	△49,397

※記載金額は、百万円未満を四捨五入して表示しております

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	前年度 (2014年4月1日~ 2014年12月31日)	当第3四半期 (2015年1月1日~ 2015年9月30日)	増減金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	543,696	200,056	△343,640
投資活動によるキャッシュ・フロー	△49,110	△33,896	15,215
財務活動によるキャッシュ・フロー	△388,859	△203,057	185,802
現金および現金同等物の増減額	105,727	△36,896	△142,623
現金および現金同等物の期首残高	253,219	385,820	132,601
現金および現金同等物にかかる為替変動による影響	26,874	△12,797	△39,672
現金および現金同等物の四半期末残高	385,820	336,126	△49,694

※記載金額は、百万円未満を四捨五入して表示しております

**point6 営業活動によるキャッシュ・フロー**  
営業債務の減少および未払いたばこ税等の減少により、減少しました。

**point7 財務活動によるキャッシュ・フロー**  
前期に社債の償還を行っているため支出額が減少しました。

## Natural American Spirit米国外たばこ事業取得へ

JTグループは、9月29日、米国Reynolds American Inc. グループ(Reynoldsグループ)との間で、Natural American Spiritの米国外たばこ事業にかかる商標権とReynoldsグループ傘下の同ブランドたばこ商品の販売会社である米国外子会社の全株式を含む、Natural American Spiritの米国外たばこ事業を取得することについて合意し、これにかかる契約を締結しました。本買収は必要な手続きを経て、2016年初頭には完了する予定です。

### Natural American Spirit 米国外たばこ事業の概要

従業員数 約280名(9法人合計、2015年9月現在)  
販売数量 約31億本(9法人合計、2014年12月期)  
販売地域 日本、ドイツ、スイス、イタリア、スペイン、  
英国、フランス、オランダ、ベルギー等  
ラインアップ 紙巻きたばこ商品：9銘柄  
手巻きたばこ商品：3銘柄  
※日本：紙巻たばこ8銘柄、  
手巻きたばこ3銘柄

### 事業譲受けの概要

(1) 譲受けする事業	Natural American Spirit米国外たばこ事業にかかる商標権とReynoldsグループ傘下の同ブランドたばこ商品の販売会社である米国外子会社9法人
(2) 譲受け事業の経営成績	売上高176億円 税引前当期純利益21億円 為替レート：1ドル=105.88円(期中平均レート) (2014年12月期管理ベース)
(3) 譲受け資産、負債の金額	資産149億円 負債43億円 為替レート：1ドル=119.68円(期末レート) (2014年12月期管理ベース)
(4) 譲受け価格および決済方法	約6,000億円(予定) 決済方法は、現金による決済を予定しております

## JTの公式Facebookページをオープン

JTグループでは、「ひとのときを、想う。JT」を共通のコミュニケーションワードとして掲げ、さまざまな情報発信に取り組んでいます。その一環として、JTグループの活動をより広く社会に知っていただくため、公式Facebookページを開設いたしました。

本ページにおいては、Facebookユーザーの皆さまに当社の理念や活動に共感していただけるよう、これまでウェブサイト等ではご紹介しきれなかったJTグループのさまざまな活動や、その根底にある想いなどをお伝えしてまいります。

 **▼JT公式Facebookページ**  
<https://www.facebook.com/jti.co.jp>

\*公式Facebookページ内の「いいね!」ボタンを押していただくことで、ご自身のFacebookページに最新情報が掲載されます

## 工場見学会開催のご報告



2015年11月6日(金)、7日(土)「テーブルマーク 魚沼水の郷工場」にて、株主様向け工場見学会を開催いたしました。2,000名を超える株主様からご応募いただき、抽選によりご当選された株主様およびご同伴者様にご参加いただきました。

見学会当日は、冷凍うどん、パックご飯の製造工程の見学、うどんの試食会のほか、第3四半期決算の概要ご報告もあわせて実施し、好評のうちに終了いたしました。

今後も、JTグループの事業内容をより一層ご理解いただくとともに、株主の皆様とのコミュニケーションを深める機会として、工場見学会を実施してまいります。



### ご参加の皆様の声

- 工場が明るくて、とてもきれいでした!  
これからも安心して貴社商品を購入させていただきます。
- 試食でいただいたうどんが美味でした。つるつるの喉ごし、もちもちの食感。すべてOKでした。
- 工場の見学だけでなく、決算概要の説明など、とても分かりやすかったです。



「セブンスター」らしさにこだわった強メンソール  
 「セブンスター・メンソール・ビート・8・ボックス」  
 「セブンスター・メンソール・スマッシュ・8・ボックス」登場！

価格・各460円（20本入）

# Seven Stars MENTHOL

セブンスター・メンソール・ビート・8・ボックス  
 タール値・8mg / ニコチン値・0.6mg

セブンスター・メンソール・スマッシュ・8・ボックス  
 タール値・8mg / ニコチン値・0.6mg

「セブンスター」ブランドから、タール8mgの強メンソール2銘柄を新たに発売しました。

「ビート」はしっかりとしたメンソール感が特徴で、吸い応えのあるメンソール感をスッキリとした後味とともにお楽しみいただける商品です。「スマッシュ」はフィルター部分にカプセルを搭載し、1本で2種類の味をお楽しみいただけます。カプセルをつぶす前はシンプルな強メンソールを、つぶした後は甘酸っぱく爽やかな香りが広がる商品です。

2銘柄が7本ずつ入った「2 in 1 PACK」（330円 / 14本入）も宮城県・茨城県で限定発売（現在は販売を終了しています）

### 担当者コメント

お客様の嗜好の多様化にお応えし、メンソール市場におけるシェア拡大を目指して新たに2銘柄を投入しました。

開発にあたっては、喫味のよさ、カッコよさ、堂々とした感じ、などの「セブンスター」らしさを残しつつ、新しいイメージを打ち出すことを意識しています。

また、今回の「2 in 1 PACK」は世界初の試みで、お客様がご自分に合う銘柄を見つけやすいよう、発売したものです。

今後も、お客様の多様なニーズにお応えできるよう、新たな価値・満足を継続的に提供してまいります。

JT たばこ事業本部  
 マーケティング戦略部  
 ブランドマネージャー  
 貫戸和香子



発売中!



## 美食生活 北海道産ゆめぴりか 食物せんい入りごはん

3食入 / 540g

- ▶ 1食あたりレタス約2個分相当の食物繊維(約9g)がとれます
- ▶ 北海道のブランド米として人気のゆめぴりかを使用しました

### 担当者コメント

バックごはん20周年を迎えたテーブルマークから新商品、「美食生活」がデビューしました。これは、「おいしく、健康に！」をテーマにした女性プロジェクトから生まれた新たなシリーズです。健康志向の高まりの中、バランスの良い食生活を心がけていても、「食物繊維」は不足しがちです。「美食生活」は、一般的に整腸作用や食後血糖値の上昇抑制作用があるといわれている「食物繊維」を、毎日の食生活で無理なく摂取できる新しいバックごはんです。「新潟県産こしひかり」と「北海道産ゆめぴりか」の2つの銘柄米で展開しています。

テーブルマーク(株) M&S本部 戦略部 魚住智子



- ▶ 素材にこだわった7種の具材入り
- ▶ 国産小麦粉を使用した煮込んでおいしい太麺と、深いコクと旨みが際立つこだわりの特製つゆ

## 素材のこだわり 鍋焼うどん

1食入 / 300g



- ▶ 国産若鶏むね肉の1枚肉を塩糍や調味料に漬け込み、過熱水蒸気オーブンでやわらかくジューシーに焼き上げました
- ▶ 赤穂の天塩を使用した特製塩だれが味の決め手です

## いまだき和膳 若鶏の塩糍焼き

4個入 / 108g



# 2015/16シーズン開幕! 新たな“決意”を胸に奮戦中。



さらなる進化へ  
連覇に向けた挑戦。

## 【JTサンダース ヴコヴィッチ監督】

昨シーズンは、JTサンダース史上初のV・プレミアリーグ「優勝」という最高の形で終えることができました。監督というキャリアの中で優勝は何度か経験していますが、創部以来初の優勝という歴史的な瞬間に立ち会えたことは、私のキャリアの中でも特別な瞬間でした。

今シーズンはディフェンディングチャンピオンとして、「連覇」を目指すことになります。厳しい挑戦だということは、選手もスタッフもみんな理解しています。昨シーズンのままの実力では、おそらく難しいでしょう。しかし、このチームには成長する“のびしろ”が十分にあります。選手ひとりひとりが、そしてチーム全体が、シーズンを通して“進化”することで、目標に近づけると 생각합니다。それに、私たちは昨シーズン、勝者のメンタリティーという大きな自信を得ました。精神面で成長したことは連覇を目指して戦う、力強い原動力になります。

素晴らしい練習設備や熱心に声援を送ってくださるサポーターなど、恵まれた環境で仕事ができることに、いつも感謝しています。皆様の応援には、いつも本当に支えられています。皆様の期待に応えるには、何よりいいプレーをして勝ち続けることだと思っています。JTサンダースのバレーは世界を見てもトップレベル。ぜひ実際に会場に足を運んでいただいて、迫力あるプレーを見にいらしてください。

昨シーズンよりもよい結果を残して、再び皆様と喜びを分かちあえるよう、ベストを尽くします。

### ●プロフィール ヴェセルリン・ヴコヴィッチ監督

1954年生まれ、モンテネグロ出身。ユーゴスラビアのユース、ジュニア、大学選抜監督歴任後、2000年にセルビア・モンテネグロ代表監督に就任、シドニー五輪出場権を獲得。11年、トルコ・ハルク銀行監督に就任し欧州大陸連盟杯で優勝。13年よりJTサンダースの監督に就任。翌シーズン、初のリーグ優勝を達成。

バレーボールシーズンが開幕しました。  
念願のリーグ初優勝を果たし、初の“連覇”を目指すサンダース。  
新体制で「V・プレミアリーグ」復帰を目指すマーヴェラス。  
それぞれの目標に向けて、熱い戦いが始まりました。  
今シーズンにかかる想いを両監督に聞きました。(取材:9月)

試合日程や選手・スタッフのプロフィールなどは、  
**JTサンダース**    
**JTマーヴェラス**    
 公式ホームページでチェック!

## 【JTマーヴェラス 吉原監督】

6月に監督に就任してから、何度かJTの方々とお話させていただく機会がありました。JTグループは、全社的にバレーボールに関心が高いと感じており、恵まれた環境で監督を務めさせていただいています。

期待を感じている分、「頑張らなきゃ」と日々選手たちと練習に励んでいます。

今年の目標はもちろん、V・プレミアリーグ昇格。JTマーヴェラスは2年連続、入替戦で負けています。勝てる実力はあるのに、大事な場面で力を出し切れない。勝負の世界は、大事な場面でどういうメンタリティーになるかが勝敗を決します。

選手たちには、「自信」と「プライド」を持ってプレーするように伝え、ギリギリの場面で勝てる「メンタル」と「スキル」を徹底的に鍛えています。勝負に「絶対」はありませんが、実力を発揮できれば、V・チャレンジリーグで勝てない相手はいないはず。

皆様の応援はコートで戦う選手たちにとって、本当に力になります。声援が響く会場の中でも「しっかりしろよ」といった声は聞こえているんです。私も現役時代、「サーブしっかり打てよ」という声がかけて、「え、今の私に言ったの? 頑張らなきゃ」と思ったことがあります。それに、毎回来てくださる方の顔は、選手たちも覚えていてます。

ぜひ会場に足を運んでいただき、JTマーヴェラスを叱咤激励していただけたら嬉しいです。

スキルもメンタルも。  
成長したマーヴェラスを見てほしい。



### ●プロフィール 吉原知子監督

1970年生まれ、北海道出身。元日本代表でバルセロナ、アトランタ、アテネと五輪3大会に出場。日本人初のプロバレーボール選手として、海外リーグでのプレー経験を持ち、国内では所属した全てのチームで優勝。06年に現役を引退後、指導者を目指して筑波大学大学院で修士課程を修了。15年6月JTマーヴェラスの監督に就任。





# JTグループの CSRの取り組み



JTグループは、「お客様を中心として、株主、従業員、社会の4者に対する責任を高い次元でバランスよく果たし、4者の満足度を高めていく」という経営理念のもと、持続可能な社会の実現に向けて、事業展開地域でさまざまな社会的課題の解決に取り組んでいます。

このページでは、国内外におけるJTグループのCSR（企業の社会的責任）の取り組み事例についてご紹介します。

## 陸前高田市の“ゆめ”が込められた オリジナルブランド米「たかたのゆめ」

岩手県陸前高田市のブランド米「たかたのゆめ」は、JTが開発・保有していた米品種「いわた13号」を、同市の復興支援を目的に、所有権とともに寄贈したことで誕生しました。陸前高田市でしか作付けされていない、オリジナルのブランド米です。

2012年に全国公募169点の中からブランド名を選び、「被災地からみんなで夢を追いかけて、夢を乗せ、期待を乗せた」名前である「たかたのゆめ」に決定しました。翌年から作付けが始まり、2014年には260トンの収穫を達成。市内スーパーや、地元の学校給食などで扱われています。



「あきたこまち」に由来し、穂もち病などに強い「いわた3号」と、食味の良さに定評がある「ひとめぼれ」を交配し、品種改良を経て「いわた13号」は開発されました

### 豊作に感謝！「稲刈り式」を開催

田植えや稲刈りの季節には、協力企業の方々や団体関係者、地域の方々が参加するイベントを開催しています。今年9月27日には、陸前高田市の水田にて「稲刈り式」が行われました。カマを使った稲刈り体験や、「たかたのゆめ」の新米の試食会、郷土芸能の披露など、「たかたのゆめ」に携わる人たちの大切なコミュニケーションの機会となっています。

JTグループでは、引き続き「たかたのゆめ」の生産をサポートするとともに、今後も陸前高田市の復興を支援していきます。



黄金色に実った稲を手作業で刈り取る参加者。当日は約120名の関係者が参加しました



すっきりとした甘みがあり、食感ももちり。冷めても美味しいのが特徴です

JTウェブサイト 陸前高田市のブランド米「たかたのゆめ」  
<http://www.jti.co.jp/csr/contribution/support/takatanoyume/index.html>

## 世界的な社会的責任投資(SRI) 指標 「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス」に 2年連続で選定

2015年9月、JTは、世界的な社会的責任投資(SRI)<sup>※1</sup> 指標である「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス(DJSI)」のアジア・太平洋版である「DJSI Asia/Pacific」の構成銘柄に、2年連続で選定されました。

DJSIは、米国のダウ・ジョーンズ社<sup>※2</sup>と、スイスのRobecoSAM社<sup>※3</sup>が共同開発したSRI指標で、経済・環境・社会の3つの側面から企業の持続可能性(サステナビリティ)を評価するものです。世界の主要企業約2,500社を対象としています。

DJSI Asia/Pacificは、アジア・太平洋地域の主要企業約600社を対象にした指標で、毎年9月に構成銘柄の見直しが行われます。今回は145社(うち日本企業62社)が選定されました。

本インデックスの構成銘柄に2年連続で選定されたことは、JTグループが持続可能な社会の実現に向け、事業を通じて貢献していることへの外部からの評価と捉えています。JTグループでは、今後も、「お客様を中心として、株主、従業員、社会の4者に対する責任を高い次元でバランスよく果たし、4者の満足度を高めていく」という経営理念のもと、事業展開地域でのさまざまな取り組みを進めていきます。

※1 社会的責任投資(SRI)  
従来の財務分析に加え、企業活動における社会・環境・ガバナンス等への取り組みを考慮して行う投資手法

※2 ダウ・ジョーンズ(S&P Dow Jones) 社  
グローバルニュースとビジネス情報を提供する米国の代表的なメディア企業

※3 RobecoSAM 社  
企業の持続可能性評価を行うスイスの資産運用コンサルティング会社

MEMBER OF  
**Dow Jones  
Sustainability Indices**  
In Collaboration with RobecoSAM

JTグループの詳しいCSRの取り組みについては、JTウェブサイトをご覧ください。

## EPマーケティング部

「たばこの未来を創る」をビジョンに、  
Emerging Products(EP) の分野において  
国内市場でのリーディングポジション確立を目指す

JTグループでは、お客様の嗜好やたばこを取り巻く社会環境の変化に対応するため、新たな価値をもつたばこ製品であるEmerging Productsに力を入れています。EPマーケティング部（以下、EPM部）は、国内市場へのEmerging Productsの提供を通じて、新しいカテゴリーを創出し、たばこを吸う方と吸われない方の共存社会の実現に向けた活動を行っています。



EPマーケティング部長  
藤原 卓



## TORANOMON LOUNGE

所在地 東京都港区虎ノ門2-2-1 JTビル1階  
営業日時 10:00~18:00 (土日定休)  
TEL 03-5572-4950  
URL <http://t-l.jp/>

EPに関する情報発信を目的に、2014年7月に「TORANOMON LOUNGE」を開設しました。EPをはじめ、その周辺アクセサリ、シガレットの主要銘柄も取り扱っています。成人の方であれば誰もが利用できる、居心地のよい喫煙スペースです。EPM部では、今後もイノベーションへの継続的なチャレンジを通じて、新しいたばこの楽しみ方を提供していきます。

### ■ 新しいスタイルの「Tobacco Vapor\*1」

「プルーム」は、日本では2013年12月より発売しているTobacco Vapor (たばこペーパー) をお楽しみいただく商品です。

火をつけて煙\*2を発生させるのではなく、燃やさずに加熱し、Tobacco Vaporを発生させることで、たばこ葉の味と香りをお楽しみいただく新しいたばこのスタイルです。

発売以来、お客様からは、煙のニオイがしない・紙巻たばこと異なる豊かな味が楽しめるといったご好評の声を頂戴しております。

※1: Tobacco Vaporとは、蒸気のごとで、たばこ葉由来の成分が含まれた霧状のものです

※2: ここでいう煙とは、燃焼により発生する煙を指します



プルーム公式サイトに登録後、商品の購入などができる



さまざまなイベントに積極的に出展

### ■ 「無煙」で楽しむたばこを日本のお客様へ

古くからたばこには“煙を吸う”だけではなく、“火をつけずに無煙で嗅ぐ・噛む”といった多様なスタイルがあり、かぎたばこや噛みたばこといった無煙たばこも世界中の様々な場所で楽しられています。

現在国内においては、「ゼロスタイル・スティックス」と「ゼロスタイル・スヌース」という2つの無煙たばこ製品を販売しています。“火をつけない”“煙が出ない”という商品特徴から、周囲の方に迷惑をかけることなく、さまざまな場所でお楽しみいただける商品としてご好評をいただいています。

EPM部では、たばこを吸う方と吸われない方の共存社会の実現を目指し、従来の既成概念にとらわれることなくイノベーションに挑戦し、お客様満足の向上に努めています。



### 欧米で親しまれるスヌース

たばこの粉を指でつまんで鼻腔から吸い込むかぎたばこ(スナッフ)は、1500年代後半にフランスの宮廷で流行しヨーロッパ諸国に広がりました。その後、口内で楽しむスヌースが誕生し、アメリカやスウェーデン、ノルウェーで伝統的な商品として親しまれています。スウェーデンでは、シガレットと同程度消費される一般的なたばこことになっています。

※このページは株主の皆さまに事業を説明する目的で作成されたものです。お客様へのたばこの販売促進もしくは喫煙を促す目的ではありません

### EPM部が展開する商品



【プルーム】

※Ploom(プルーム)は加熱型たばこデバイスのブランド名称です

#### レギュラータイプ

オーチャード・フォー・プルーム  
しっとりとした甘み

ルガノー・フォー・プルーム  
香ばしく苦みのある芳醇な味わい

ゴールド・フォー・プルーム  
甘さと濃厚なココ

メビウス・フォー・プルーム  
やわらかな甘さとほろ苦さ

#### メンソールタイプ

クーラー・フォー・プルーム  
清涼感のある味わい

ピアニッシモ・フォー・プルーム  
スパイシーメントのアクセント

マルチバック・フォー・プルーム  
6フレーバー (各2個入り)

プルーム (黒・白)  
各3,600円 (税込希望小売価格)

プルーム専用たばこポッド (6フレーバー+マルチバック)  
各480円 (小売定価)

取扱店  
プルームオンラインショップ <http://ploom.jp/>  
café STUDIO 東京都渋谷区神宮前4-31-10  
YM Square HARAJUKU 1F他東京の一部販売店



【ゼロスタイル・スティックス】

ゼロスタイル・スティックス  
ホルダーセット  
ブルーミント・ブラウンフレーバー  
各420円 (小売定価)

詰替用カートリッジ  
ブルーミント・ブラウンフレーバー・  
ピンクフレーバー・グリーンミント  
各300円 (小売定価)

取扱店  
全国の一部販売店



【ゼロスタイル・スヌース】

ゼロスタイル・スヌース・レギュラー  
ゼロスタイル・スヌース・ミント  
各390円 (小売定価)

取扱店  
全国の一部販売店



## 黒川高木神社宮座行事 [ 福岡県 ]

「無形民俗文化財」に指定される  
集落祭祀の中に息づく「たばこ」

福岡県朝倉市高木にある「高木神社」では、毎年10月29日に「黒川高木神社宮座行事」（通称「黒川くんち」）が行われています。この行事を簡単に言い表すと、氏子によって組織された宮座（祭祀組織）が行う「収穫感謝祭」です。

この宮座行事では農作物の豊凶が占われます。その方法は、袋状に編み込みこんだ稲藁の中に収穫した米を入れ、神社境内の神木に1年間吊るし、翌年の宮座行事でその米にカビが生えているかなどで判断します。この他にもさまざまなことが執り行われますが、宮座の列席者が竹で作ったきせる（カッポきせる）を用いて、細刻み

たばこを吸うしきたりも残されています。

このしきたりは一時期中断されていましたが、昭和61年に復活。いつ頃からこの神事でたばこが吸われるようになったのかは分かっていませんが、かつてこの辺りは「上座葉」という在来種葉たばこの産地として有名な場所であり、葉たばこ耕作と関係があるのでは、と考えられています。

九州北部では神事の中でたばこが用いられていた例がいくつか残されています。その中でも中世以来の集落祭祀の伝統が維持されているといわれる「黒川くんち」は、今もなお、そのしきたりを引き継いでいるのです。



高木神社に集まる宮座の一行

宮座で用いるカッポきせるは、氏子の方々に  
よって作られている宮座宮司の後は、参詣者とともに  
御饗をいただく、直会が行われます

秋月城跡黒門

朝倉市教育委員会提供

黒川高木神社がある福岡県朝倉市は、戦国武将・黒田官兵衛にゆかりの深い土地。高木神社の南側に位置する杷木志波地区は、官兵衛の家臣である栗山利安と利章の父子によって治められ、この周辺で生産されていた「上座葉」という葉たばこは、栗山利章が長崎より伝え、広めたという言い伝えが残されているほどです。

また、朝倉市の西端にある秋月地区は「筑前の小京都」とも称される城下町。観光地としても有名です。筑後川と山地に囲まれた朝倉市は自然が溢れ、日本の原風景ともいえる景色が残されています。

## ■ 黒川高木神社宮座行事

所在地 / 〒920-0863 福岡県朝倉市黒川1805

アクセス / 車 福岡方面から：国道386号山田の交差点を左折し、約15分  
お問い合わせ先 / 0946-29-0750(朝倉市黒川コミュニティセンター)



黒川高木神社の外観





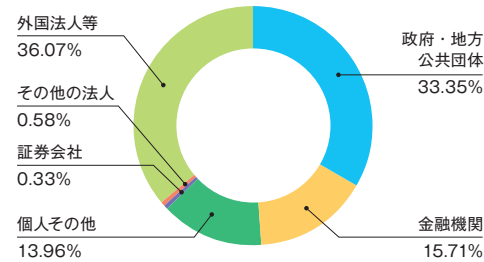
## 会社概要

商号	日本たばこ産業株式会社	設立	1985年(昭和60年)4月1日
本社所在地	〒105-8422 東京都港区虎ノ門二丁目2番1号 JTビル	資本金	1,000億円
	TEL.(03) 3582-3111(代表) FAX.(03) 5572-1441		

## 株式の状況

2015年9月30日現在

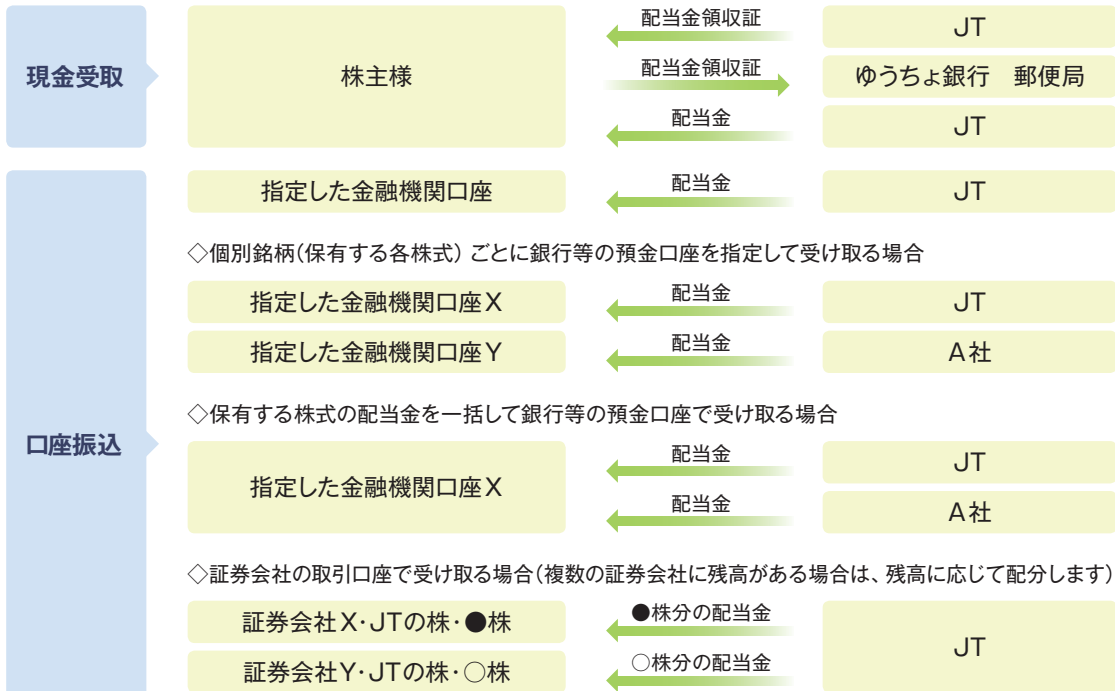
### 所有者別構成比



発行可能株式総数	8,000,000,000株
発行済株式の総数 (自己株式 209,290,431株)	2,000,000,000株
株主数	117,597名

### 配当金のお受け取り方法

口座振込をご選択いただきますと安全かつ確実に配当金をお受け取りいただけます。



※特別口座をご利用の株主様はご利用できません

## 役員

2015年10月1日現在

### 取締役

取締役会長	丹呉 泰健
代表取締役社長	小泉 光臣
代表取締役副社長	新貝 康司
代表取締役副社長	大久保憲朗
代表取締役副社長	佐伯 明
取締役副社長	宮崎 秀樹
取締役	岡 素之*
取締役	幸田 真音*

\*取締役 岡 素之および幸田 真音は、会社法第2条第15号に定める社外取締役です。

### 監査役

常勤監査役	中村 太
常勤監査役	湖島 知高
監査役	今井 義典*
監査役	大林 宏*

\*監査役 今井 義典および大林 宏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役です。

\*法令に定める監査役の数に達しない場合は、法令に定める数に達しないまで、補欠監査役 坂本 道夫を選任しております。

### 執行役員

社長	小泉 光臣
副社長	(コンプライアンス・企画・人事・総務・法務・監査担当) 新貝 康司
副社長	(医薬事業・飲料事業・加工食品事業担当) 大久保憲朗
副社長	(たばこ事業本部長) 佐伯 明
副社長	(CSR・財務・コミュニケーション担当) 宮崎 秀樹
専務執行役員	(たばこ事業本部 マーケティング&セールス責任者) 飯島 謙二
専務執行役員	(コンプライアンス担当・総務責任者) 千々岩良二
専務執行役員	(企画責任者) 岩井 睦雄
常務執行役員	(たばこ事業本部 中国事業部長) 山下 和人
執行役員	(たばこ事業本部 渉外企画室長) 福地 淳一
執行役員	(たばこ事業本部 マーケティング&セールス副責任者) 佐々木治道
執行役員	(たばこ事業本部 R&D 責任者) 米田 靖之
執行役員	(たばこ事業本部 製造責任者) 佐藤 雅彦
執行役員	(たばこ事業本部 原料責任者) 長谷川 靖
執行役員	(たばこ事業本部 事業企画室長) 廣渡 清栄
執行役員	(医薬事業部長) 藤本 宗明
執行役員	(医薬事業部 医薬総合研究所長) 大川 滋紀
執行役員	(飲料事業部長) 松田 剛一
執行役員	(CSR担当) 永田 亮子
執行役員	(企画副責任者) 筒井 岳彦
執行役員	(財務責任者) 見浪 直博
執行役員	(コミュニケーション責任者) 前田 勇気
執行役員	(法務責任者) 山田 晴彦
執行役員	(人事責任者) 嶋吉 耕史

## 株価の推移

1994年10月27日上場～2015年10月 当社株価(東証終値、月間)



※2006年4月1日を効力発生日として1株につき5株の割合、また、2012年7月1日を効力発生日として1株につき200株の割合で株式分割を実施しました。株価は調整後株価を示しています